

学校だより

東京都立北特別支援学校

令和6年4月30日発行

5月号

校長 小池 巳世

校長室前の中庭の地面は、桜の花びらが散っていた様相から一変し、草がどんどん伸びて一面緑となっています。早いもので新年度になって1か月近くが過ぎました。新入生も少しずつ学校生活に慣れてきて、様々な表情を見せています。今年度は、学校で行った小学部、中学部、高等部の入学式の他に、2病院で3回の新入生を迎える式を行いました。学ぶ場所は異なっても、それぞれの場所で教職員や友達と共に様々な学習や経験を重ねて、北特別支援学校の児童・生徒として充実した学校生活を送り、成長して行ってほしいと願っています。部門別全体保護者会や学年保護者会、個別面談、またPTA総会に参加いただき、ありがとうございます。保護者の方と学校が共に児童・生徒の成長を支える令和6年度が動き出したと実感しています。

さて、今年度本校は教職員199名（常勤・非常勤合計）でスタートしています。この中には、新たな職種として「スクールバス安全運行支援員」が配置され、青田 由美子が着任しました。これは保育園等での送迎バスでの園児降ろし忘れ事故など受け、都立特別支援学校に順次配置がされているものです。業務として、学校での乗降確認はもちろん、バス会社・乗務員、保護者の方との連絡調整や運行状況の把握のための同乗、児童・生徒の様子を知るための授業等への参加などを行います。これまで配置されていたバスクラークの小林 瑞枝と一緒に、スクールバスと医療的ケア専用通学車両の安全な運行に取り組んでまいります。もう一つの新しい職種として「ICT支援員」として仁藤 滝一が着任しています。昨年度までも本校でオンライン接続や機器の管理、研修などを担っていましたが、雇用形態が変わり、学校の職員となりました。この3名が4月最初にお配りした学校だよりに入っていないませんでしたので、遅ればせながら御紹介しました。

4月18日（木）に今年度初めての避難訓練がありました。1月1日の能登半島地震の記憶が残る中、前日の夜には豊後水道を震源とする大きな地震も起きており、避難する際の問題を探りながら、緊張感をもって訓練が行えました。特別支援学校は毎月1回の避難訓練を行うことになっているため、今年度も様々な状況を考えた訓練を行っていきます。東京都で出している「地震に関する地域危険度測定調査 地域危険度一覧」を御存知でしょうか。これは、建物の倒壊や火災の延焼などの危険性を都内の街丁目ごとに表しているもので、学校のある「十条台1丁目」は（相対的に）危険性の度合いが低い地域となっています。しかし、災害は想定外のことが起こるものです。今年度から通学生には、7日分の災害時薬の準備をお願いしているところです。関係機関とも連携を図りながら、災害時の児童・生徒の安全を確保できるよう様々な備えを考えてまいります。保護者の皆様にも引き続きの御協力をお願いします。

学校だより別紙 新入生の様子

小学部 1年生

8名全員がそろって、入学式を迎えることができました。初めての学校に少し緊張しながらも、入学式で名前を呼ばれると、それぞれの方法でしっかりと返事をする事ができ、とても立派でした。

いよいよ始まった学校生活では、初めての友達や教職員との慣れない集団生活に緊張している様子が見られていました。楽しく活動を繰り返しているうちに、緊張がほぐれてきたようで、笑顔が増えてきています。好奇心旺盛な8人なので、友達や教職員と一緒に様々なことに挑戦し、経験を積み重ねていきたいです。

皆さん、ぜひたくさん声を掛けてください！これからどうぞよろしくお祈りします。

中学部 1年生

新入生15名が入学し、新しい学校生活がスタートしました。学習教室や教職員が変わるなど環境の変化が大きい中で、初めは表情から緊張感が伝わってききましたが、日に日に表情が和らいでくる様子を見ると、生徒たちの適応力に私たちも驚かされます。

12日からはグループでの教科学習が始まりました。中学生になると算数は数学に、図画工作は美術になります。耳なじみのない教科に警戒心を抱く新入生一同でしたが、教員の見本や説明に視線を向けたり、耳を傾けたりする姿を見ると、小学生からの積み重ねを感じます。これからも友達や教職員と様々な経験を通して、充実した1年間を過ごしていきます。

高等部 1年生

新入生12名が入学しました。新しい学校生活に期待や不安などの思いもあったかと思いますが、高等部の生徒として立派に式に参加することができました。また、新入生代表としてアゴスティン・シャン・デイビッドさんが、壇上で「高等部では少しずつ自分でできることを増やしたり、新しいことに挑戦したりしていきます！」と、決意を述べてくれました。これからの学校生活をみんなで楽しみ、仲良く過ごしてくれると思います。式終了後は、新しい担任とコミュニケーションを取り、次の日から始まる生活に胸を膨らませている様子でした。これからの3年間で新しい経験をたくさん積み重ね、成長していくことを期待しています。

外部専門家の紹介

特設自立活動

理学療法士：濱崎 智子 伊藤 久美子 直井 寿徳 高野 有紀 田代 麻紀
作業療法士：隈元 弘高 石田 耕一
自活学習指導アドバイザー：渡邊 涼

個別指導

視能訓練士：大貫 二三恵
言語聴覚士：榊原 聡子
教材アドバイザー：相澤 純一 熊谷 修
授業アドバイザー：宇川 和子 宮城 武久
摂食指導アドバイザー：阿部 晴美 武井 純子

授業参観のお知らせ

1学期の授業参観週間を次のとおり実施いたします。御多用中とは存じますが、この機会に、児童・生徒の学習の様子を御覧ください。詳細は改めてお知らせいたします。

令和6年5月21日（火）～25日（土）

*5月25日（土）は、土曜参観日です。5月27日（月）は振替休業日になりますので、あらかじめ御了承ください。

図書室より

北特別支援学校には、校内に数か所、図書を楽しめる場所があります。学校図書館（図書室）、ほんの森、図書コーナーです。

貸し出しは、図書室内の端末と貸出簿を使って行っています。本校の児童・生徒・教職員は、1人2冊まで2週間借りられます。

現在の図書コーナーは、桜の装飾と、春にちなんだ図書を配架しています。毎週火曜日には、外部から学校図書館支援員が来校して、読み聞かせ図書の選書や蔵書整理に関するアドバイスを頂いています。

保護者の皆様も、御来校の際、その場でお返しいただければ、図書を手に取っていただくことが可能です。ぜひ御利用ください。

